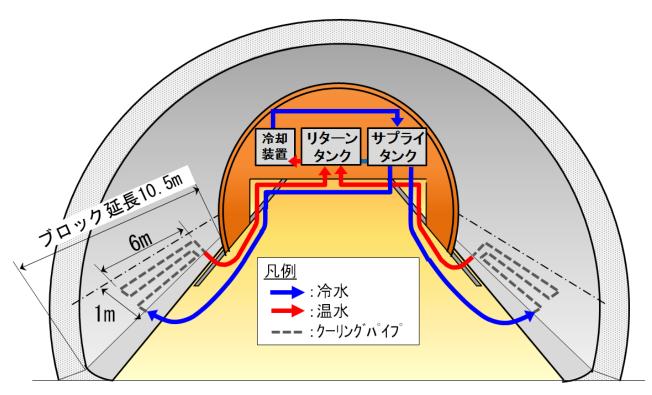
特許出願中 NETIS登録 TH-170014-A

覆エコンクリートの温度ひび割れ対策

部分パイプクーリング (LPクーリング:Localized Pipe Cooling)

LPクーリングとは

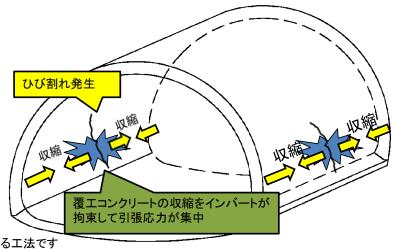
- 1、引張応力が集中する部分を限定して短期間冷却する
- 2、躯体全体を冷却するパイプクーリングとほぼ同等なひび割れ抑制効果が得られる





適用場所

インバートコンクリートを施工する区間の覆エコンクリート は、打設後の温度収縮および乾燥収縮がインバートに拘束され、ブロック延長の中央部分の周方向に、貫通ひび割れが発生します。覆エコンクリートの有筋区間では、鉄筋の腐食等により耐久性が低下します。

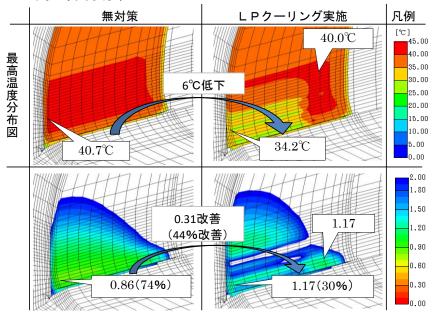


本工法は、安藤ハザマと技術提携している工法です

|適用効果

三次元FEM温度応力解析によるひび割れ抑制効果

無対策と比較したところ、引張応力の集中する部分の最高温度が6℃低下し、最小ひび割れ指数が0.31改善(ひび割れ発生確率が44%改善)



施工状況

◆クーリングパイプの設置状況



◆クーリング実施中



製造・販売 🕂 日建レンタコムグループ









TEL011-792-3000 FAX011-792-3333 千代田区神田猿楽町2-7-8住友水道橋ビル3階 TEL03-6659-3841 FAX03-6659-3845 URL http://www.k-toukou.co.jp/